

ロータス林のわくわく通信



第169号
平成30年10月9日発行



十月神無月

ようやく曇りが和らいだと思っただけ、早くも暖房器具が恋しくなる季節となりました。

今月は、各地域で運動会や秋祭り、メジャーなところでいうと、「マチ☆アン」や、田岐の伊勢海老祭り「など楽しい事がいっぱいのはずの、10月です。週末ごとに襲来する台風でだいなしですね。カッカリ。

さて、弊社のある佐古は、諏訪神社」という神社があり、氏子の我々は、お諏訪さんに守ってもらっています。何十年前に、お車をお買い上げ下さったお客様が、車を見てもううたに古い師さんと一緒に来店された時に、本社の敷地を見てくれて、お諏訪さんが、しめ縄で囲ってくださいます」と言ってくれたことがあり驚きました。

ありがとうございます！
そのお諏訪さんで、先日、新しい稲わらで、長さ4.5メートルのしめ縄を作る行事がありました。毎年、稲刈りの時期にし直すらしく、稲はしめ縄に、お米は餅投げ用の餅に使うそうです。これから一年、気持ち新たに地域を守ってもらいたいと願うとともに、伝統や習慣の継承と世代交代の必要性を感じた行事でした。遠くの親戚より近くの近所様と言いますので、地域のお付き合ひも大事にしたいですね。



今月も宜しくお願いします。

「エボルタNEO」ロボットによる「遠泳」でギネスに挑戦!

2018年11月10日 安芸の宮島にて挑戦予定

「エボルタNEOくん」は、パナソニックの単3乾電池2本で動く小型ロボット。乾電池の性能をアピールする挑戦を2008年から毎年行っていて、08年には、アメリカのグランドキャニオンで約530メートルの絶壁を6時間46分で登頂、09年にはフランスのサーキットで「24時間耐久走行」に成功し、エボルタ発売10周年となる今年は、広島港から宮島の厳島神社までの2.5キロをサーフボードに乗って泳いで目指し、ギネスに挑戦するそうです。

「エボルタ君、ガンバレ〜〜!」。11/10、応援します。

中口首脳クレープ作り

9月11日、ロシア極東ウラジオストクで開催された「東方経済フォーラム」で、出席した中国の習近平国家主席とロシアのプーチン大統領が、エプロン姿でロシア風クレープ「フリヌイ」を焼いて食べる一幕があったそうです。フリヌイは、薄い生地に野菜や肉、果物などを包んで食べるロシア料理で、お揃いのエプロンをして、手慣れた様子のプーチンさんが、習氏にフライパンの上の生地を裏返す手ほどきをする場面もあり蜜月ぶりをアピール！ 焼きあがった生地にキャビアを包み、ウォッカと共に楽しんだそうです。

一方で、10月1日、毎日新聞のコラムの「春秋」。北朝鮮の金正恩委員長から、韓国の文在寅大統領に、北朝鮮の最高級のマツタケ2トン(!)が届いたそうです。各国、おもてなしや付け届け作戦に余念がないようですが、日本、気が利く贈り物ができているのか心配になりますね。



防災リュックが軽くなる詰め方

「あさイチ」でやってたリュックの詰め方。重いものは背中に近く、上の方へ詰めると軽く感じるそうです。



DRUM TAO in TOKUSHIMA

9月26日、4度目の徳島公演となるドラムタオのパフォーマンスを観てきました。今回のツアーのタイトルは「時空旅行記」。光栄なことに、全国ツアーの初日を徳島で飾ってくれました！ 彼らをご存じない方に、彼らは、太鼓を叩くだけの集団ではありません。日体大もビックリの一系乱れぬ集団行動の美しさと言ったら、拍手喝采です。海外でも超人気の、日本を広めるエンターテインメントを、機会があればぜひご覧ください。来年も徳島に来てくれるそうです。



グレイヘアという選択

最近 近藤サト、さんの、白髪染めをしないで生きるという選択がクローズアップされてから、「私も」「私も」という声の広がり、32人の女性を収録した一冊の本が出版されました。皆さん、お綺麗な美ママムです。グレイヘアがフランス人っぽくてステキ♡ですけど、我々がグレイヘアにしても、ただの老妻にしか見えないと思っただい冊です。お仕事されている皆さん、ありのまま職場に出てみる勇氣、あります。



イルローザさんの季節のケーキ!

先日、お世話になった方のお宅へ訪問する際の手土産を買いに、徳島を代表する洋菓子店のイルローザさんの北佐古店へ行ってきました。

栗のロールケーキや、福村さんのブルーベリーを使ったタルトや、マスカットとピオーネを使ったタルトとパフェで季節感たっぷり！白猫のレアチーズケーキや、サンリオのキティーちゃんとコラボのマンマローザもあり、お子さまが喜びそうな企画が盛りだくさんでした！

マイストローを持とう!

廃プラスチックによる海洋汚染や、着コミによる景観の悪化や生態系への影響が世界的に深刻化を増す中、各国レベルで、また企業レベルで使い捨てプラスチック製品の動きが加速しているようです。

本誌7月号で「スタバ、全世界でストロー廃止へ」というコーナーをお届けしましたが、8月21日の徳島新聞に「北太平洋にプラごみ帯/推定7.9万トン/3割日本から」という記事が報じられました。ハワイ沖の太平洋ゴミベルトとよばれる海域に溜まったごみから、製造場所が分かった製品のうち日本の物が約30%と最も多く、次いで中国が多かったんだそうです。つまり、中国よりも、日本が世界に迷惑かけてん? 恥ずかしい。そして、6月に開催された先進7か国首脳会議では、海のプラスチックごみ削減に向けた数値目標を、日本と米国は署名を拒否して批判を浴びたそうです。これも恥ずかしい。

企業レベルではストロー廃止や、個人消費をターゲットにしたマイストローが続々市場投入されてきました。マイストローの問題点は衛生面で、きちんと洗えるかということ。そこはブラシ付きでの販売となっている、これはいい! 紙ストローもめっちゃ可愛いのが出てますよ。

地球に住む人として、協力できることから始めたいですね。